



デュオ キッチン用出窓KT220型・浴室用出窓BT220型

組立て説明書

■組立てられる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

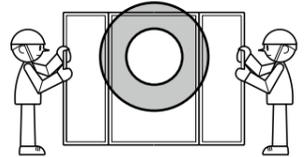
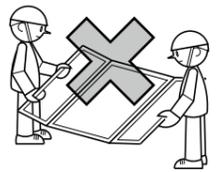
▲注意 …組立てを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 本製品は複層ガラス使用の場合、組立て後の製品重量は最大35kg(屋根を含めると50kg)になります。運搬は対応する人数で行ってください。思わぬケガをするおそれがあります。
- 下記項目は、漏水の原因になるおそれがありますのでお守りください。
 - ・組立て時、コーキングシーラーが下枠のまわりにはみ出すように合わせてください。
 - ・ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、緩み・がたつきのないことを確認してください。
 - ・屋根用シール材は絶対にはがさないでください。
 - ・止水ピースは絶対にはがさないでください。
 - ・屋根は必ず奥まで差込んでから固定してください。
 - ・ガラス外れ防止金具を同梱のシール付バインド小ねじで固定してください。

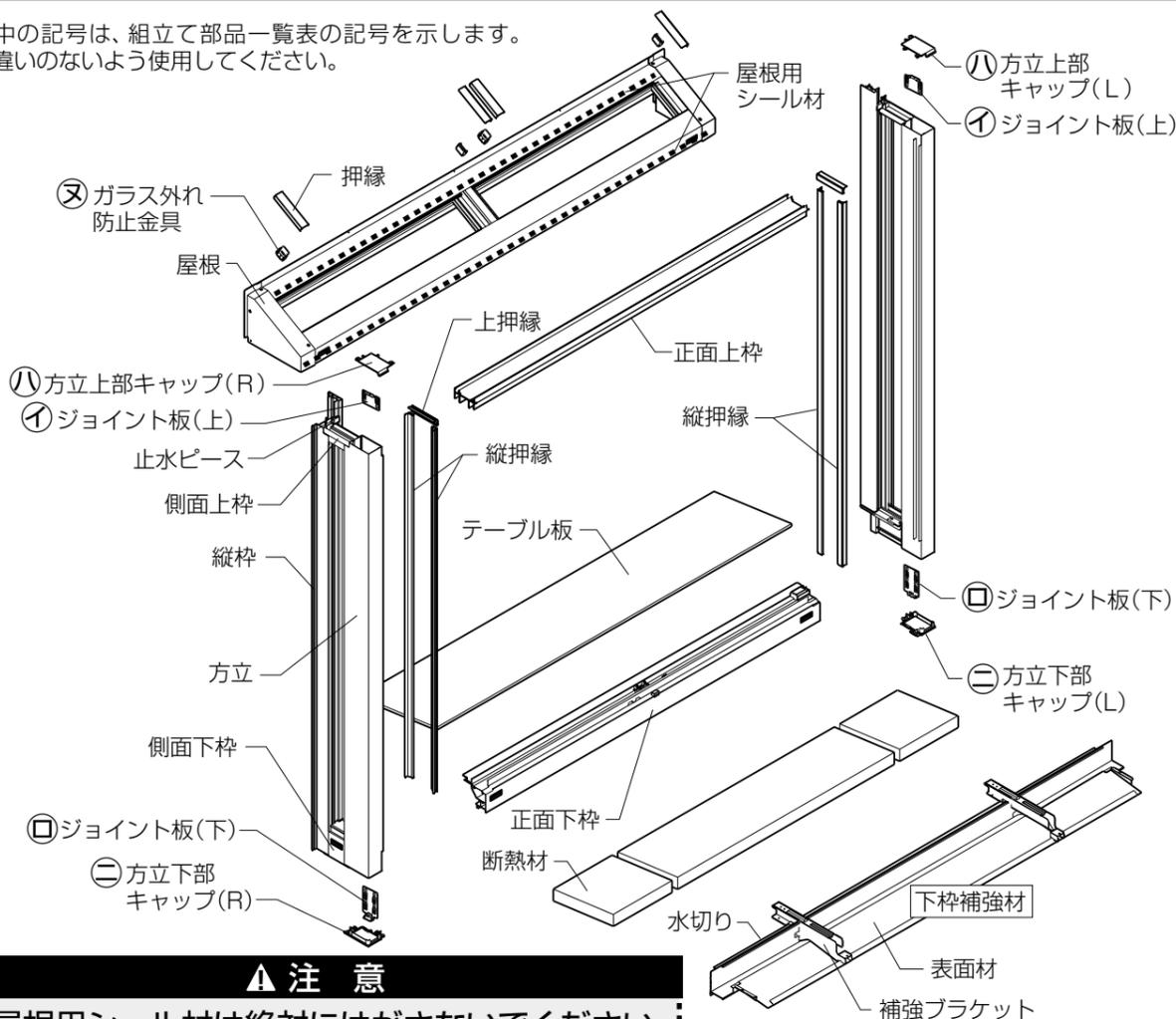
■組立て上のおお願い

- 本製品は、本体・屋根・障子・下枠補強材で構成され、それぞれ別梱包となっています。又、本体は袖部と正面部の2梱包に分かれています。
- テーブル板は形状を選定するため、別売りとなっています。
- テーブル板に雨がつかないようにしてください。製品に悪影響を及ぼすおそれがあります。
- 必ず下枠補強材を取付けて出窓を立てた状態で運搬してください。枠が変形するおそれがあります。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいため、ぶつけたりこすったりしないでください。
- 組立ての際は、樹脂面をハンマーで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は、保護してください。
- 本製品の屋根は複層ガラス仕様のみとなります。
- 安全のため、屋根部のガラスには室内側ガラス厚5mm以上のものを使用してください。
- 屋根部にワイヤー入り複層ガラスを使用する場合は、熱割れ対策テープ(別売り)の取付けをおすすめします。(同梱の説明書参照)
- 屋根部にワイヤー入り複層ガラスを使用する場合は、安全のため必ずワイヤー入りガラスを室内側にしてください。



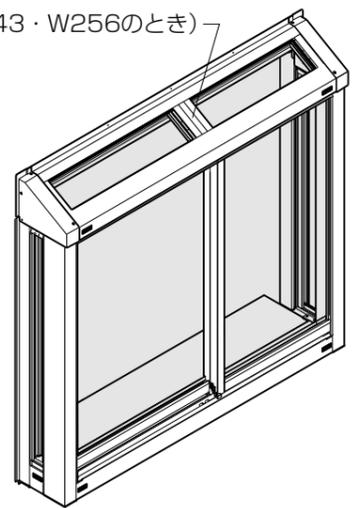
■各部名称図

※図中の記号は、組立て部品一覧表の記号を示します。間違いのないよう使用してください。



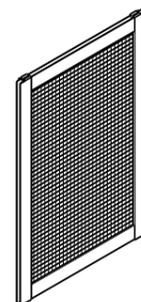
■姿図

中骨(W243・W256のとき)

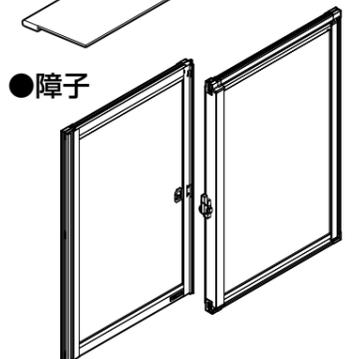


■現場取付け部材

- 網戸(別売り)
- テーブル板



●障子



▲注意

- 屋根用シール材は絶対にはがさないでください。
- 止水ピースは絶対にはがさないでください。

■組立て部品一覧表

※下表の記号は本文図中の記号を示します。間違いのないよう使用してください。

●本体組立て用

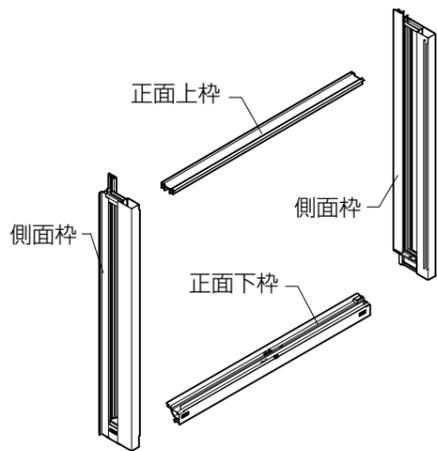
記号	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ
名称	ジョイント板(上)	ジョイント板(下)	方立上部キャップ	方立下部キャップ	トラスタッピンねじ φ4×16	シール付きバインド 小ねじM4×10	ナベタッピンねじ φ4×35	ナベテクスねじ φ4×30	トラス小ねじ(先付) M4×10
姿図									
使用箇所	正面上枠-側面枠	正面下枠-側面枠	方立上部	方立下部	表面材-側面下枠	縦枠-水切り	正面下枠-補強ブラケット	正面上枠-屋根	屋根-縦枠
袋表示	表示なし				組立て用1			組立て用2	

●屋根組立て用(部品・ねじ類は屋根梱包内に同梱されています。)

記号	ヌ	ル	ヲ	フ	カ
名称	ガラス外れ防止金具	シール付きバインド 小ねじM4×10	幕板	特平小ねじ M4×30	中骨樹脂カバー
姿図					
使用箇所	屋根側面枠	屋根側面枠-ガラス外れ防止金具	屋根側面部	屋根側面枠-幕板	中骨 W243・W256のときのみ

■組立て順序

1 正面上・下枠と側面枠の組立て

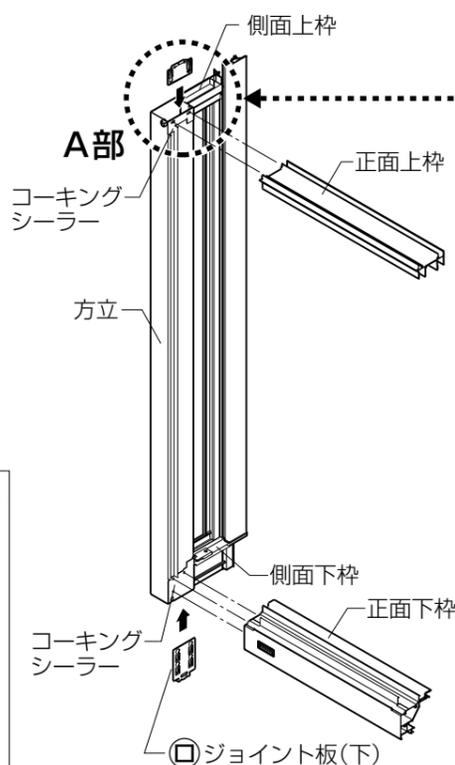
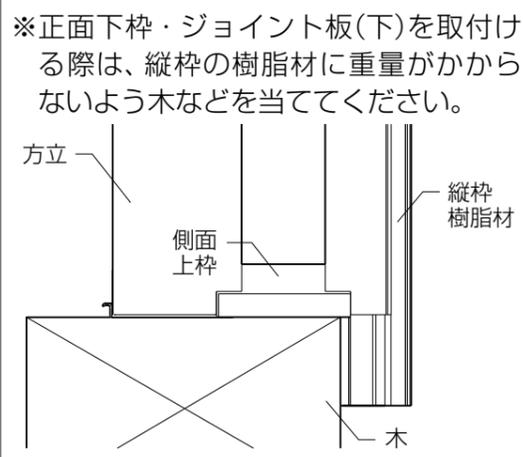


■組立て詳細

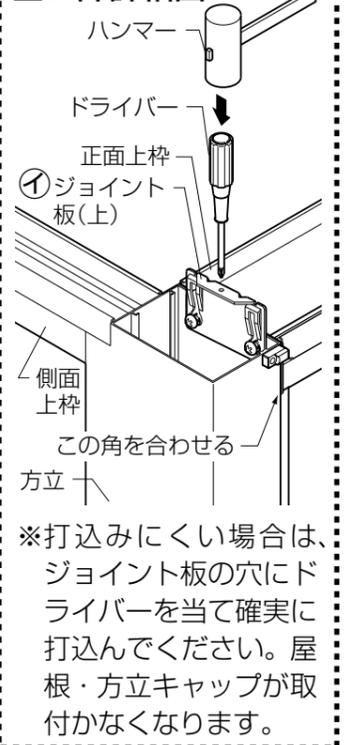
※図中の記号は、組立て部品一覧表の記号を示します。間違いのないよう使用してください。

1 正面上・下枠と側面枠の組立て

- ①正面上枠両端の部品を方立の穴に当て、ジョイント板(上)をハンマーなどで最後まで打込みます。
 - ②同様に、正面下枠・ジョイント板(下)を取付けます。
- ※ジョイント板を打込む際は、方立に正面上・下枠が確実に入っている事を確認してください。枠が変形するおそれがあります。
- ※下枠フィンを打たないでください。変形し、方立下部キャップが取付けられなくなります。



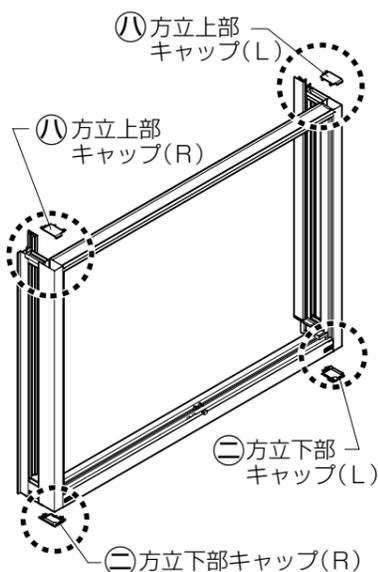
■A部詳細図



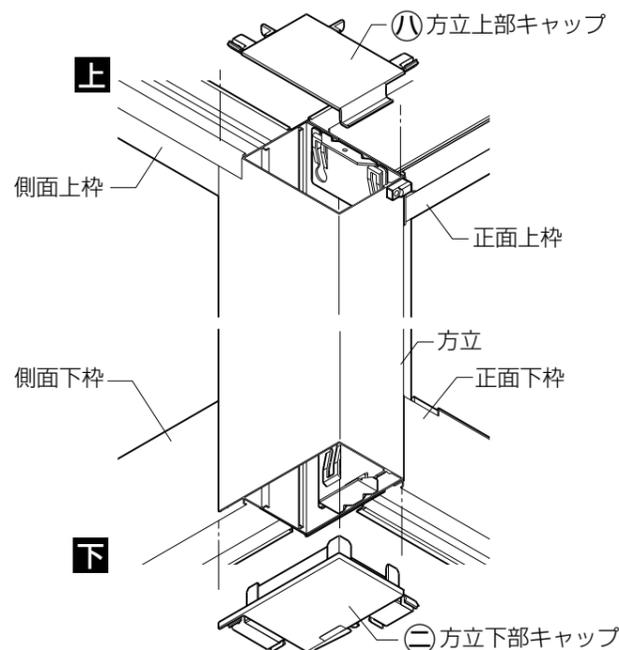
▲注意

- 組立て時、コーキングシーラーが下枠のまわりにはみ出すように合わせてください。

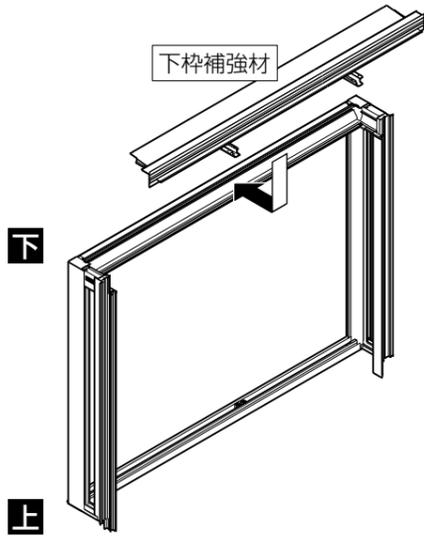
2 方立キャップの取付け



2 方立キャップの取付け

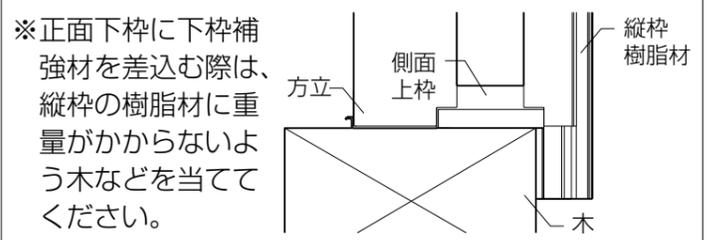


3 下枠補強材の取付け



3 下枠補強材の取付け

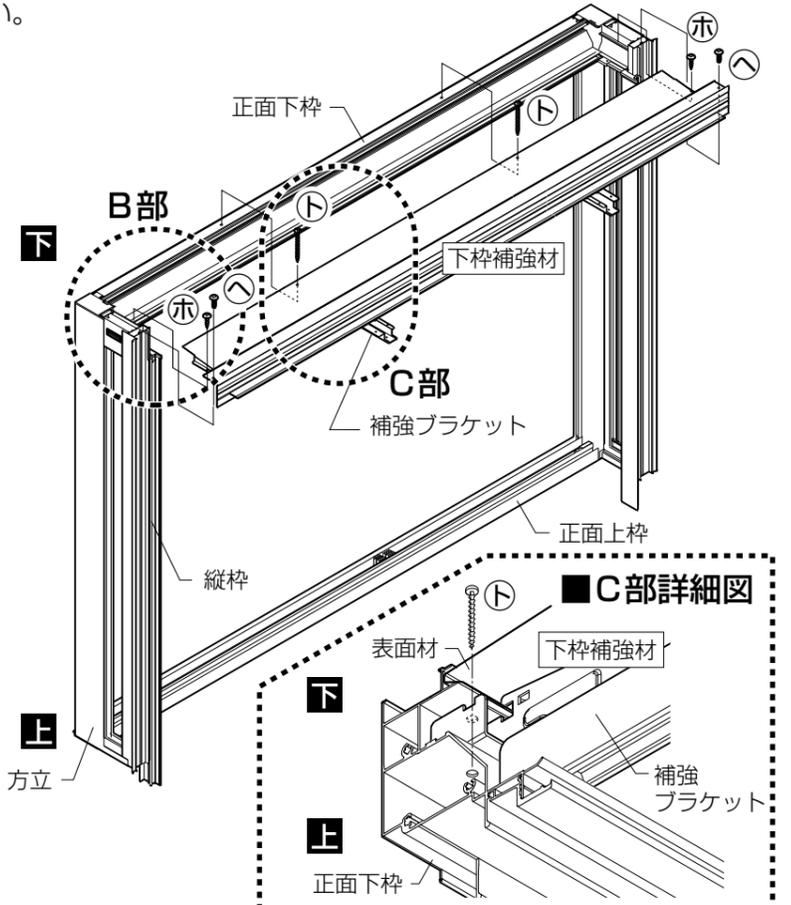
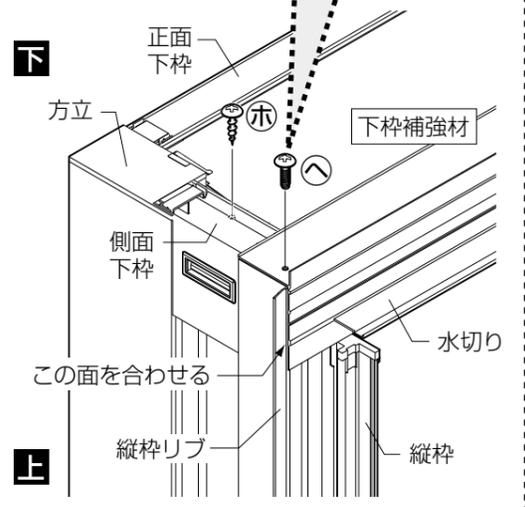
- ① 下枠補強材から断熱材を取出します。
(PG仕様の場合のみ)
- ② 正面下枠に下枠補強材を差込みます。
※補強ブラケット及び表面材が正面下枠に差込まれている事を必ず確認してください。
- ③ 縦枠リブに水切り位置を合わせ、ねじ止めします。
- ④ 正面下枠と補強ブラケットを固定します。
※補強ブラケット本数分必ず固定してください。
- ⑤ 表面材と側面下枠を固定します。



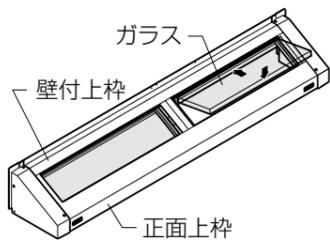
■ B部詳細図

▲ 注意

- ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、緩み・がたつきのないことを確認してください。



4 屋根FIXガラスの建込み



4 屋根FIXガラスの建込み

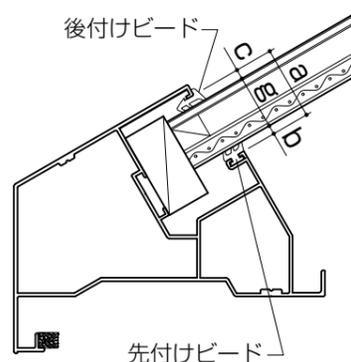
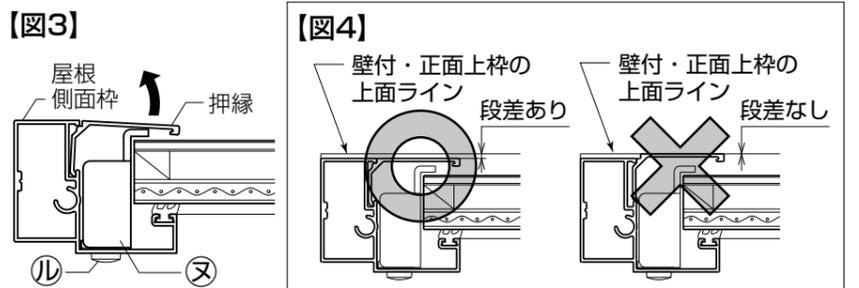
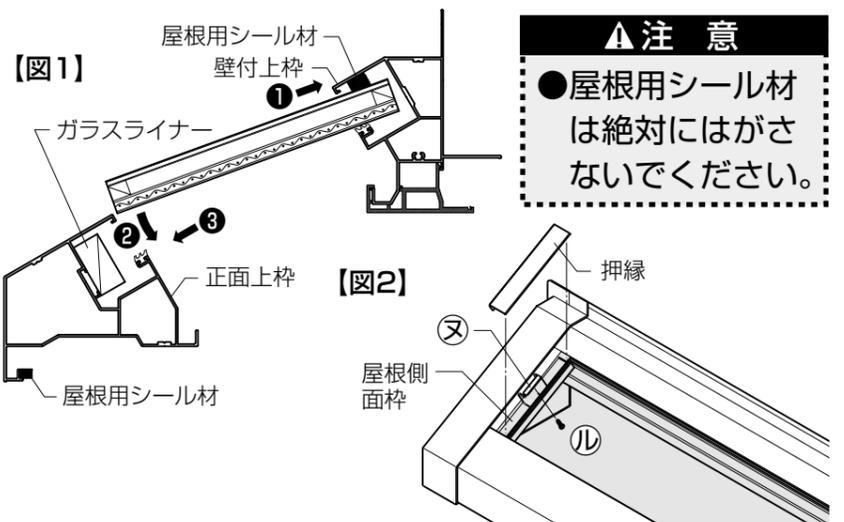
※熱割れ対策テープを使用する場合は、ガラスを入れる前にテープを張付けてください。(同梱の取付け説明書を参照してください。)

- ① 壁付上枠→正面上枠の順に、ガラスを室外側からはめ込みます。【図1】
※ガラスライナーに当たるまでガラスを矢印③方向へスライドしてください。
- ② ②ガラス外れ防止金具のねじ穴を屋根側面枠(中骨)の穴に合わせて④ねじで取付けます。【図2】

▲ 注意

- ガラス外れ防止金具を同梱のシール付きバインド小ねじで固定してください。

- ③ 押縁をはめ込みます。【図3】
※確実にはめ込まれていることを確認してください。【図4】
- ④ 後付けビードを回します。



■ PG(複層ガラス)a=24		先付けビード(b)		後付けビード(c)(別売り)	
ガラス厚(g)(mm)	ガラス構成例				
14	3-6-5	3		7	
15	4-6-5	3		6	
16	3-6-6.8 5-6-5	3		5	
17	4-6-6.8 5-6-6	3		4	
18	5-6-6.8 3-10-5	3		3	

※後付けビードの押込みがきつい場合は、後付けビードを100mm程度に切断して壁付上枠・押縁・正面上枠の4方に入れ、枠・押縁とガラスのクリアランスを確保してから押込んでください。
※ワイヤー入り複層ガラスを使用する場合は、安全のため必ずワイヤー入りガラスを室内側にしてください。

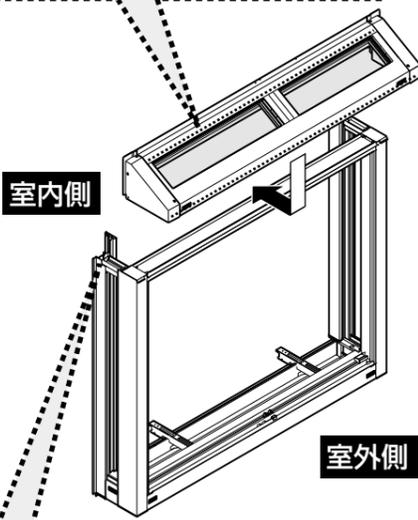
5 幕板の取付け

6 中骨樹脂カバーの取付け (W243・W256のときのみ)

7 屋根の取付け

▲ 注意

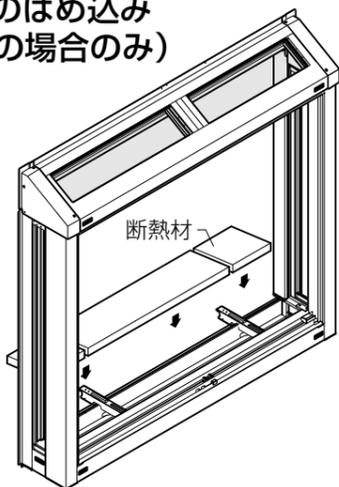
- 屋根用シール材は絶対にはがさないでください。



▲ 注意

- 止水ピースは絶対にはがさないでください。

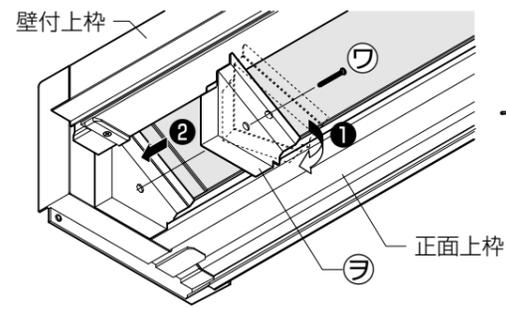
8 断熱材のはめ込み (PG仕様の場合のみ)



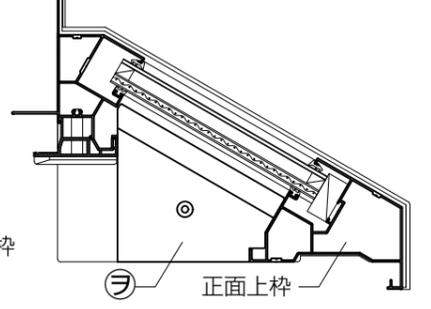
5 幕板の取付け

- ① 壁付上枠側を当てながら矢印の向きに回転させて、壁付上枠と正面上枠の間にはめ込みます。【図5】
- ② 本体側面側にスライドさせ、本体側面上枠の上部にはめ込みます。
※正面上枠の形状に合わせて位置を決めてください。【図6】
- ③ ②のねじで固定します。

【図5】



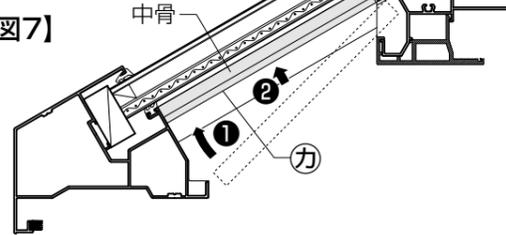
【図6】



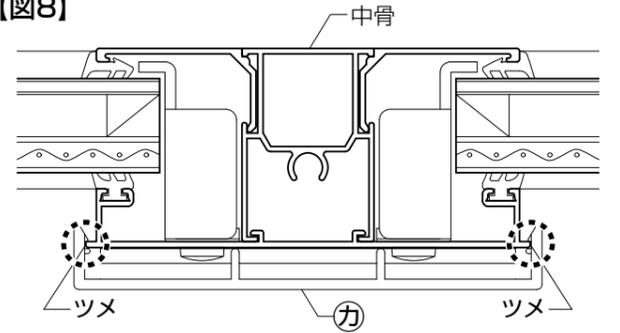
6 中骨樹脂カバーの取付け(W243・W256のときのみ)

- ① 壁付上枠側よりにはめ込み、中骨と平行になるまで矢印の向きに回転させます。【図7】
- ② 中骨のツメにはめ込みます。【図8】

【図7】



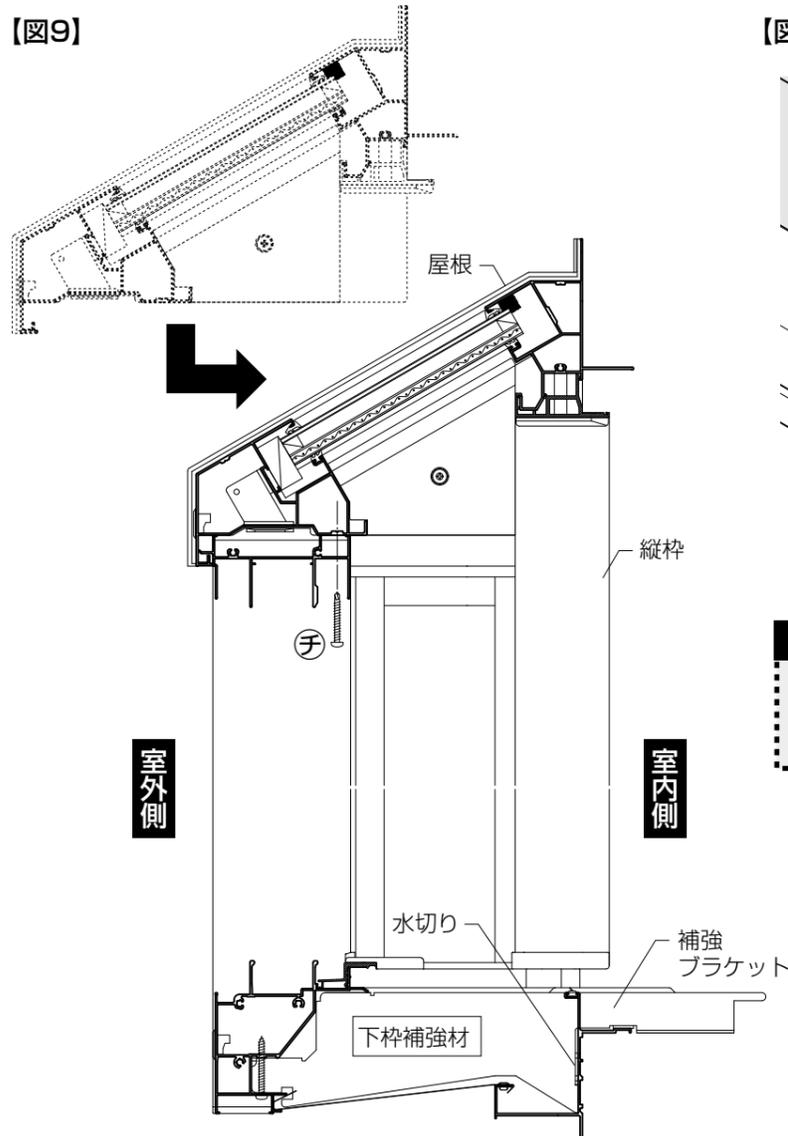
【図8】



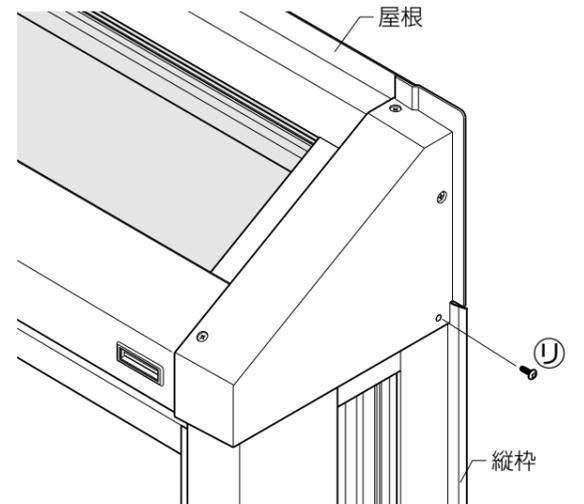
7 屋根の取付け

- ① 屋根を本体に差込みます。【図9】
- ② ①のねじで縦枠と屋根を固定します。【図10】
- ③ ②のねじで上枠と屋根を固定します。

【図9】



【図10】



▲ 注意

- 屋根は必ず奥まで差込んでから固定してください。

8 断熱材のはめ込み(PG仕様の場合のみ)

- ③の①で取出した断熱材を下枠補強材へ押し込みます。

